

## 地域連携事業報告

塚野 弘 明\*

(2004年2月5日受理)

### 1. 現職教員のためのパソコン指導力向上研修事業

盛岡市、宮古市の要請により、現職教員対象のパソコン指導力向上研修事業を行った。指導に当たっては学部教員の他、教育学部学生が補助役を担当した。

### 2. 学校不適応児等への教育的支援事業

不登校・引きこもりの問題や普通学級における軽度発達障害児の指導のあり方などについて教員や保護者、子どもに対する個別教育相談、グループ指導、研修、講演などを実施した。本年度、支援のは、滝沢村、宮古市、久慈市、釜石市の4自治体である。

### 3. 複式学級・小規模学校への支援事業

平成14年度に作成した複式指導案データベースの公開に引き続き、本年度はデータベースのデータ数の拡大、複式授業の手引きの作成、間接指導における学習プリントデータベースの作成などを計画している。

### 4. 放課後チューター派遣事業

平成15、16年度の2年度にわたる文部科学省放課後学習チューター派遣事業の一環として本年度、大迫町立小中学校全5校に教育学部4年次生、大学院生を12名派遣している。

### 5. 学校ホームページ作成支援事業

平成15年度から滝沢村立中学校全6校のホームページを教育学部4年次生、大学院生9名が中心となって作成・支援している。

### 6. 地域教育実習（沢内村・葛巻町）

本年度から、複式学級や小規模学校を多数抱える地域において試行的に教育実習を行っている。今年度は、主実習中の3年生を除いた学部生、院生から希望者を募り、沢内村と葛巻町においてそれぞれ1泊2日を実施した。

### 8. GSIP（教員研修留学生スクール・インターンシップ・プログラム）

岩手大学教育学部に在学している留学生が教員研修の一環として盛岡市内の小中学校に出向き、総

---

\*岩手大学教育学部

合的な学習の時間のゲストスピーカーとして英語の指導を行っている。本年度は、5名の留学生と学部生、院生のティーチングアシスタントを7名派遣している。

#### 7. 教科指導力支援事業（岩泉町・山田町・胆沢町・滝沢村）

岩手県内の学校現場において実施されている校内研究会、授業研究会などに出向いて教科指導や学力向上に関する支援を実施している。本年度は、岩泉町、山田町、胆沢町、滝沢村の小中学校を支援している。

#### 8. 出前講座

高校生以上の市民を対象にした出前講座に教育学部教員を派遣している。本年度は一関市に計5名を派遣する予定。市民の皆さんが興味を持っているテーマについて教育学部教員がそれぞれの得意分野を生かして講座を行っている。

#### 9. パソコン入門者用ビデオ教材の開発

滝沢村教育委員会の要請により、パソコン入門者用ビデオ教材の開発を行っている。滝沢村 IT 講習会への参加希望者が膨大な数に上り、家庭でも学習が可能になるようなビデオ教材の必要性が生じたことから、試みに入門者用のビデオ教材を作成することにした。